



テクニカル・メッセージ

DPR手動再生操作は1回で完了させてください

排出ガス浄化装置（DPR）の取り扱いにおいて、煤が一定量堆積した状態で排出ガス浄化装置スイッチを押すと、手動再生が始まりますが、手動再生中に走行したり再度、排出ガス浄化装置スイッチを押すと手動再生が中断するようになっております。手動再生の中断を頻繁に繰り返すとエンジンオイルやエンジン内部の部品に悪影響を与え、エンジンの故障に繋がるおそれがあります。お車を長く使っていただくにあたり、以下内容を参照していただくよう、よろしくお願い致します。

■ 対象車両

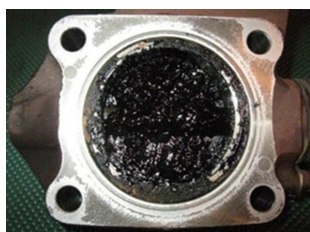
DPR搭載車

■ 手動再生の中断の繰り返しによりエンジン部品が影響を受けた事例

手動再生の中断操作を繰り返しますと、エンジン内部に未燃燃料と煤の化合物が徐々に生成されエンジン内部の摺動部品やEGR関連部品に堆積し、故障の原因となります。



エンジンバルブが損傷した事例



EGRバルブに化合物が堆積した事例

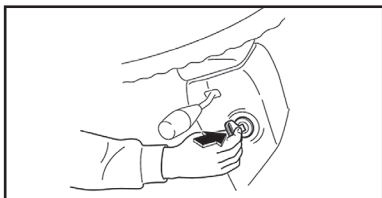


EGRクーラに化合物が堆積した事例

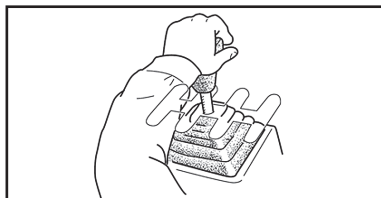
■ 手動再生が中断する操作について

排出ガス浄化装置スイッチを押すと、手動再生が始まりますが、以下の操作を行うと手動再生が中断します。

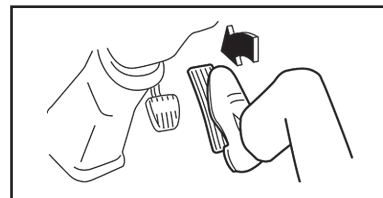
【エンジンを停止する】



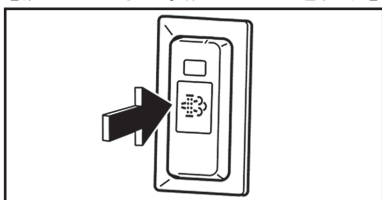
【ニュートラルからギア入れする】



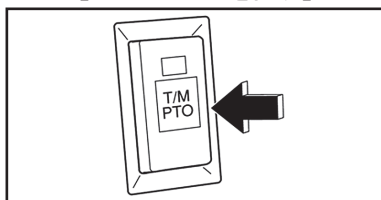
【アクセルを踏みこむ】



【排出ガス浄化装置スイッチを押す】

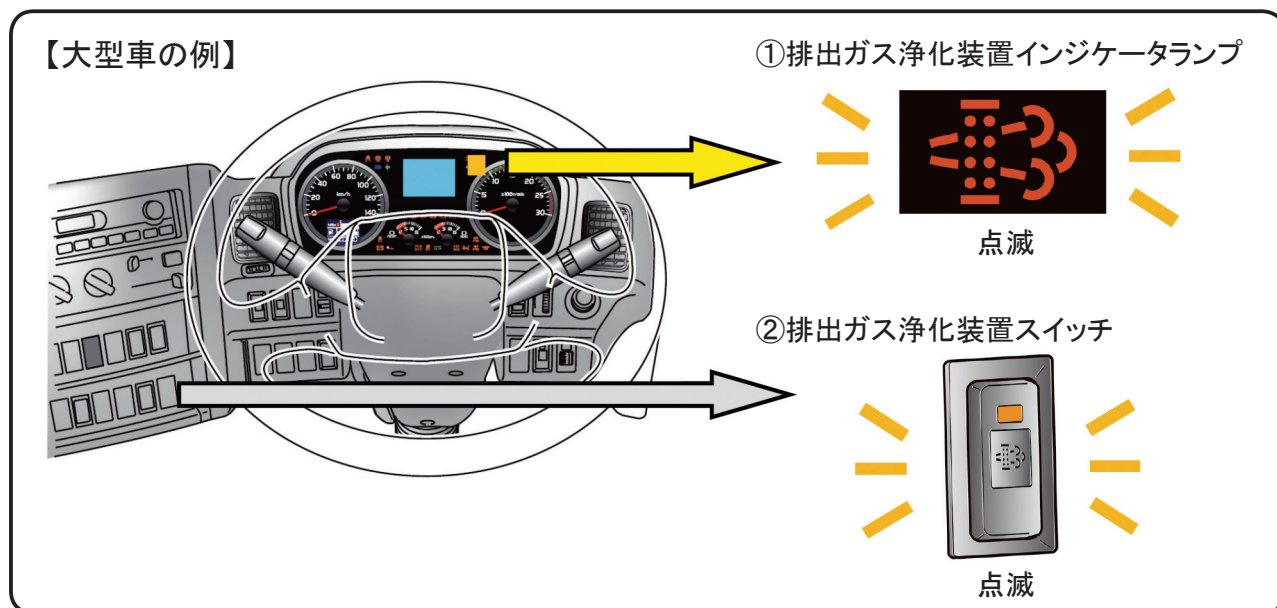


【PTOスイッチを押す】



■ 手動再生操作について

メータ内のインジケータ(①)と排出ガス浄化装置スイッチ(②)とが点滅したら、150km走行以内に安全な場所に停車し排出ガス浄化装置スイッチ(②)を押してください。手動再生が開始します。



メータ内のインジケータランプ(①)の点灯と多重表示の「DPR 再生中」(③)の両方が消灯する(手動再生の終了)まで、エンジンを止めずにお待ちください。(約15~20分程度)

